

エコアジア2008 プログラム概要

目的：

- －アジア・太平洋地域における地球環境保全に関する協力の新たな展開に貢献すること。
- －今回は特に生物多様性にテーマを絞り、G8環境大臣会合（神戸）、G8首脳会合（北海道洞爺湖）、生物多様性条約第9回締約国会議（ボン）での成果を当地域で共有するとともに、生物多様性条約第10回締約国会議（2010年10月・愛知県名古屋市）に向けた当地域での活動推進に貢献すること。

主催：環境省、名古屋市

9月13日（土）

9：30－10：00（会場：名古屋国際会議場白鳥ホール）

■開会

- ・環境大臣開会挨拶
- ・名古屋市長歓迎挨拶
- ・議長の選出
- ・議題案の採択
- ・写真撮影
- ・休憩

10：00－12：00（会場：名古屋国際会議場白鳥ホール）

■セッション1：生物多様性－2010年への道程

- *議長：齊藤 鉄夫環境大臣（予定）
- *ファシリテーター：エミル・サリム（インドネシア大統領顧問（環境担当））
- *リードスピーチ：

－アーメッド・ジョグラフCBD事務局長

「第9回締約国会議の報告と今後の取組」

生物多様性条約（CBD）第9回締約国会合（COP9）の結果を紹介し、2010年に開催される第10回締約国会議（COP10）までの道程を共有する。

ー黒田大三郎環境省自然環境局長

「G8環境大臣会合の成果とアジアにおける展開」

G8環境大臣会合において合意された「生物多様性のための行動の呼びかけ」や、その実施に向けた日本の取組を紹介し、アジア地域における展開を推進する。

ージェフリー・マクニーリー国際自然保護連合（IUCN）主席研究員

「生物多様性の現状と課題」

地球規模の生物多様性の現状と傾向を概観するとともに、その保全や持続可能な利用を推進する上での課題を抽出する。

（意見交換）

12:00-13:40

■環境大臣主催昼食会

13:40-16:00（会場：名古屋国際会議場白鳥ホール）

■セッション2：生物多様性のための具体的な取組

*議長：齊藤 鉄夫環境大臣

*ファシリテーター：岩槻邦男（東京大学名誉教授）

*リードスピーチ：

ーA. H. ザクリ国連大学高等研究所長

「2010年目標とアジア地域の課題」

ー山田雅雄名古屋副市長

「都市と生物多様性」

ー稲垣隆司愛知県副知事

「モノづくり愛知の生物多様性を機軸とした地域づくり」

ーヨーゲン・トムセン・クリティカル・エコシステム・パートナーシップ基金（CEPF）事務局長

「ホットスポットの保全に向けた取組」

ー「各国の取組①」

ー「各国の取組②」

（意見交換）

<16:10ー カウントダウン2010署名式>

17:00ー17:30 (会場：名古屋国際会議場白鳥ホール)

■セッション3：まとめ・閉会

- ・議長総括の発出
- ・その他の議題

18:30ー20:30 (会場：ウェスティン・ナゴヤ・キャッスル「青雲の間」)

■環境大臣主催レセプション

9月14日(日)

9:00ー15:00

■エクスカーション (メッセナゴヤ、藤前干潟、名古屋城)

9:20	ウェスティンナゴヤキャッスルホテル出発 名古屋市西区樋の口町3番19号
10:00-11:00	メッセナゴヤ見学 名古屋市港区金城ふ頭2-2 ホートメッセなごや 名古屋市国際展示場
11:15-11:55	稲永ビジットセンター(藤前干潟見学) 名古屋市港区野跡4丁目11番2号
12:25-13:25	昼食(ランの館) 名古屋市中区大須4丁目4番1号
13:45-14:45	名古屋城見学 名古屋市中区本丸1番1号
15:05	ウェスティンナゴヤキャッスルホテル着 名古屋市西区樋の口町3番19号